

公益財団法人
蔵人記念財団

「食」の次代を担う 有為な人材の育成

未来を担う高い志と学業意欲を持った方を支援いたします



設立者 蔵人 金男 [株式会社コロワイド 代表取締役会長]

ごあいさつ

未来を担う高い志と学業意欲を持った方々を支援するため、
令和元年8月に当財団を設立いたしました。

勉学に勤勉に励み優秀な能力を持ちながら、教育機関で学ぶ
ことを断念する方がいることは、その方自身の将来のみならず、
日本の将来にも損失を与えかねないものでございます。

「教育」及び「食」に関する分野の支援事業を行い、我が国の
次代を担う有為な人材の育成に寄与することを目的とし、社会の
健全な発展に貢献してまいりたいと考えております。

令和元年8月29日

公益財団法人蔵人記念財団
理事長

蔵人 金男



公益財団法人蔵人記念財団

2026年度 第7期 獎学生募集要項

【目的】

当財団は、未来を担う高い志と学業意欲を持った大学生を支援するために

2019年8月、株式会社コロワイドの創業者である蔵人金男氏の私財により設立されました。「教育」及び「食」に関する分野の支援事業を行い、我が国の次代を担う有為な人材の育成に寄与することを目的としています。

本制度は、日本の大学の農学部、畜産学部、水産学部及びそれに準ずる学部・学科に在籍し、「食の安全、安心、おいしさ、生産性等」を学ぶ大学生に対して経済的な支援を行うもので、青少年の健全な育成を目指すものです。

具体的には、2年次から大学学部卒業年度までの期間、返済義務のない一定の奨学金を給付します。なお、本奨学金の給付を受けることにより、受給者の将来の進路が制約されるものではありません。

01

福島大学 農学群食農学類

佐藤 実結 さん



Q

「食」に関する分野について学ぼうと思ったきっかけ、この学部・学科を志望した理由を教えてください。

A

私がこの学部を志望した理由はとても単純です。食べることも、畑いじりをすることも、小さな生き物も好きだったからです。

また、福島県は農業が盛んで、そのうえ県面積が広いため地域によって農産物の特色が様々です。そのため将来地元でもある福島に農業面で貢献していきたいと思い、私の入学と同年に新設された福島大学食農学類で学びたいと考えました。



Q

当財団からの奨学金を活かし、いまどのような勉強・研究・活動等を行っていますか？近況について教えてください。

A

コロナの影響で活動の幅は限られてしまっていますが、自粛期間中は興味をもっている昆虫食や農業関連の本を読んだり家の庭でも自分の畠を作ったりするなど、家でできる食農活動を行っていました。また、県内の移動が可能になってからは様々な地域の農家さんや食品・農業関係の企業さんのもとへ出向き、職として関わっている人の話を聞いて、実際に食農学に求められている事について情報収集をしています。それは、自分がやりたい昆虫食・害虫学について勉強しつつ、研究室もまだ決まっていない現在、まずは食農分野における視野を広げる事からしていきたいと思ったからです。

奨学生を目指す後輩の皆さんへ向けて、応援のメッセージをお願いします。

大学で食について学習している皆さんには、授業および実習だけではなく、毎日の生活から食に関わっていると思います。そんな皆さんの学習がより豊かで、余裕を持ち、集中して行えるためにも、貴財団の奨学金は非常によい支えになってくださると思います。選考をしていただくための書類では、自分自身について見つめ直し、考え方や目標をまとめる良い機会になるでしょう。共に貴財団の奨学金を通して、自身の目標達成に向け充実した学習が行えるように頑張りましょう。

【募集内容】

1. 奨学生の種類

現 大学1年生 (給付は大学2年次より行います)

2. 応募者資格

次の各号のすべてに該当する者。

(1) 応募時点において日本国籍を有している者

(2) 経済的に恵まれず、修学が困難な者※

(3) 親権者（又は未成年後見人）等による保証人の同意を得ている者

(4) 本人及び生計を一にする家族が、暴力団、暴力団関係企業、総会屋もしくはこれらに準ずる者又はその構成員ではない者

(5) 農学部、畜産学部、水産学部及びそれらに準ずる学部・学科（獣医学は除く）に在籍している者

※世帯年収が、目安として400万円以下（税込み）であること。

3.募集人数

12名

4.給付月額

奨学金の給付金額は、以下の通りです。

一人当たり、月額40,000円

5.給付期間

2026年4月から2027年3月末までの1年間を給付期間とします。

次年度以降の給付期間については、当財団の審査を経て、原則として在学する学校の最短修業年限の終期まで延長します。

6.給付方法

5月末までに4月から9月までの6ヶ月分を、11月末までに10月から3月までの6ヶ月を、それぞれ奨学生が届け出た預貯金取扱金融機関（外国銀行を除く）に設けた奨学生名義の預金口座に振り込みます。

7.誓約書の提出

奨学生の父母兄姉、又は伯（叔）父、伯（叔）母等の中から1名を保証人として、給付確定時に奨学生と保証人の連名で誓約書を提出していただきます。

8.生活状況報告書の提出等

奨学生は、毎年4月末までに生活状況報告書（当財団所定のもの）及び成績証明書を当財団に提出していただきます。

9. 奨学金の停止及び打切り

次の各号のいずれかに該当すると認められる場合は、奨学金の給付を停止又は打切ることがあります。

- (1)退学したとき
- (2)停学その他の処分を受けたとき
- (3)休学又は長期にわたって欠席したとき
- (4)奨学生としての責務を怠り、奨学生として適正でないとき
- (5)前項の生活状況報告書及び成績証明書を提出しないとき
- (6)奨学金の給付を受けることを辞退したとき
- (7)その他奨学金を要しない理由が生じたとき

10. 奨学金の返還及び利息

奨学金は、当財団が前項の理由により奨学金の給付を停止又は打切り、かつ返還を求めた場合を除き、返還の必要はありません。

また、利息は発生しません。

11.応募書類

次の書類を提出していただきます。

(1)保証人と連署した奨学生願書（別紙様式第1号）

(2)当財団が指定する課題（別紙様式第2号）

(3)学校長等の奨学生推薦書（別紙様式第3号）

(4)本人及び父母の記載のある住民票

*学校周辺に住民票を移動しているなどの場合は、本人及び生計を同じくする世帯主の2通が必要になります。

(5)父母両方の「2025年度所得証明書」

（2024年1月1日から2024年12月31日までの収入・所得証明 コピー可）

(6)個人情報取扱同意書（別紙様式第4号）

応募書類(3)の「奨学生推薦書」につきましては、
学生支援課経済支援係にて作成いたします。
作成を希望される方は、【2026年1月16日(金)】までに
下記までご連絡ください。

メール : ga113@yamaguchi-u.ac.jp

窓口 : 共通教育棟1階事務室9番窓口

※ 推薦書は指導教員に作成を依頼していただいて構いません。
その場合、経済支援係へのご連絡は不要です。

12.指定課題（別紙様式第2号を使用願います。）

次の中から一つを選んで、自由に記述してください（800～1200字）。

テーマ1. 「食」の安全・安心・おいしさについて、自ら経験したこと

テーマ2. 「食」の安全・生産性について、今学んでいること

テーマ3. 「食」分野について、社会人になった際に貢献したいこと

テーマ4. 科学技術の発達と「食」の未来について、考えていること

13.応募期間

2026年1月31日（当日消印有効）までに、郵送にてお申し込み下さい。

14.選考

(1)書類選考

当財団選考委員会にて当財団の評価基準に基づき書類選考し、

2026年2月下旬迄に通知します。なお、応募書類は返却しません。

(2)面談

財団事務局により、資格要件及び指定課題の確認を行います。これらに合格された方は、財団が指定する日に面談を行なっていただき（15分程度）、奨学生選考の一助とさせていただきます。面談日程は、書類選考後に面談予定者にメールないし電話で連絡いたします。

15. 選考結果

選考結果は、2026年3月末までに本人、保証人及び学校長宛に通知します。

16. 書類送付先

〒220-8132 神奈川県横浜市西区みなとみらい二丁目2番1号

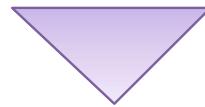
ランドマークタワー12階

公益財団法人蔵人記念財団

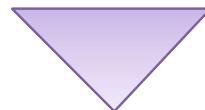
※書類送付の際は、添付の送付状（応募書類確認リスト）を使用願います。

●応募期間●

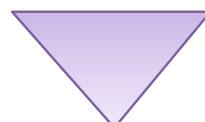
令和7年10月1日～令和8年1月31日



●1次選考（書類審査） *2月上旬



●2次選考（書類審査） *2月中旬



●最終選考（面接） *3月中旬

Q.日本学生支援機構等他の奨学金との併用は可能ですか？
A.併用可能です。

Q.財団の関係者は？
A.株式会社コロワイド創業者ほか、弁護士を含む外部の理事や評議員が参画しています。

Q.奨学金の性質は？
A.企業が実施する給付型の奨学金、原則として弁済は不要です。

Q.推薦枠はありますか？
A.推薦枠はございません。

Q.選考委員にはどんな方がいますか？
A.大学教授等の学識経験者を予定しています。

Q. 応募資格の世帯年収400万円は父母の合計ですか？
A. 合計です。

Q. 400万円の年収制限は目安ですか？
A. あくまで目安です。個人の事情によって判断します。

Q. 学生が自由に応募できるのか？
A. 自由応募です。

Q. 対象者に国籍制限はありますか？
A. 日本人のみです。永住者、定住者も対象にはなりません。

Q. 長期休学した際の対応はどうなるのか？
A. 給付停止で対応し、復学後再開します。

Q. 推薦書の内容はどのようなものですか？
A. ホームページよりご確認いただけます。

Q. 推薦者は学長でなければダメですか？
A. 学長等（指導員等）でも大丈夫です。

Q. 学校側で生徒の成績を提示する必要はありますか？
A. 提示の必要はございません。

食の未来を担う人材をサポートさせて頂きます！

